

社会情報システム学30年の夢と現実

社会情報システム学に育てられた研究者達

2003年 電気通信大学大学院 情報システム学研究科
社会情報システム学講座 修了 山本仁志

太田敏澄先生



岡田勇



山路学



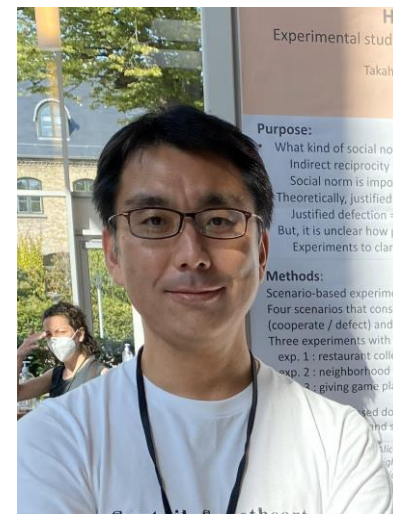
諏訪博彦



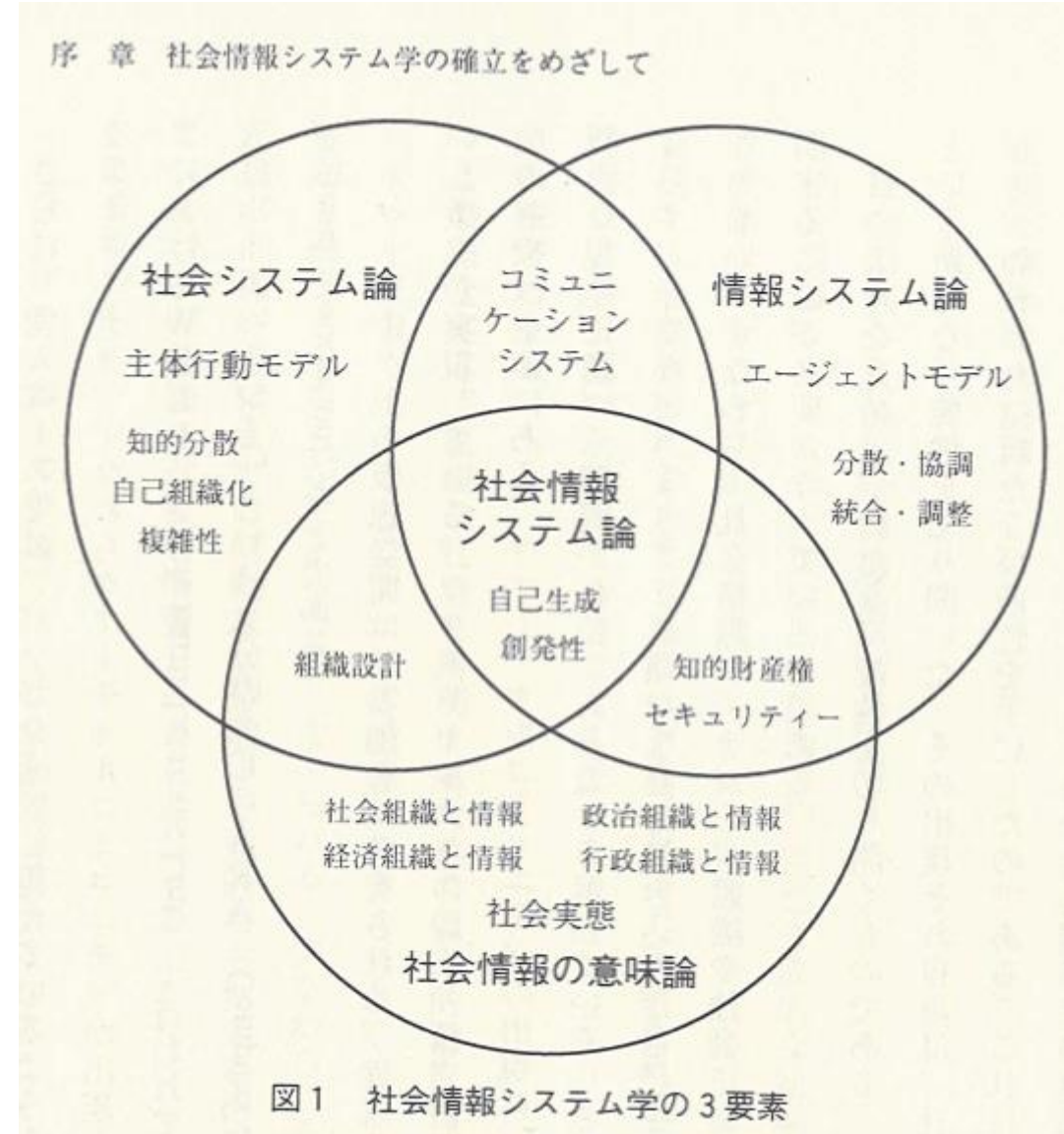
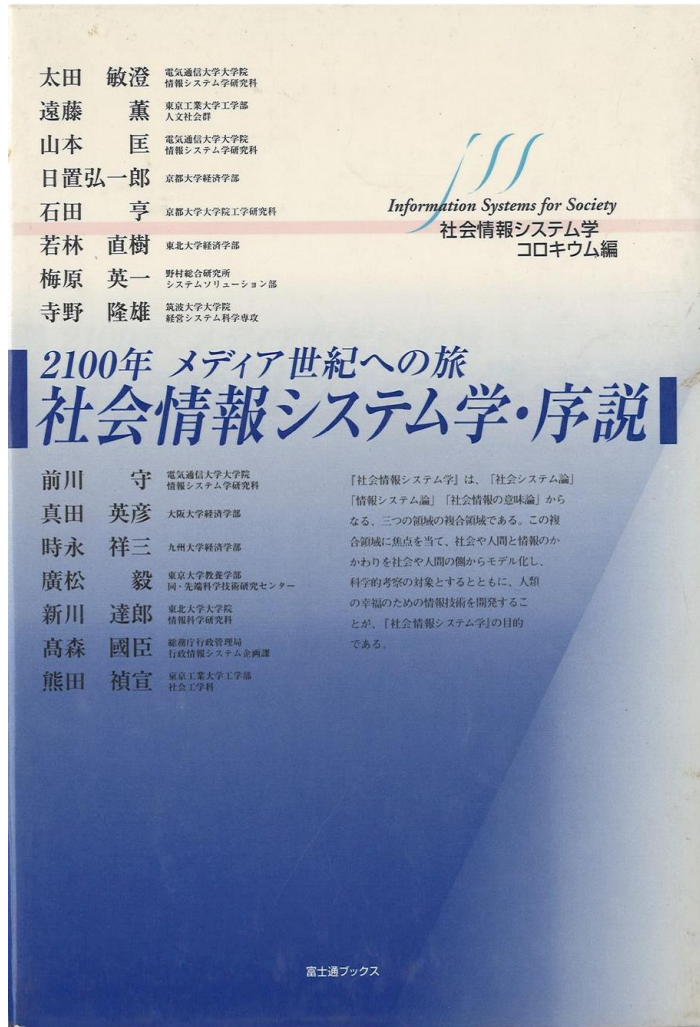
小川祐樹



山本仁志



社会情報システム学・序説



社会情報システム学の夢



社会的複雑性に関するシミュレーション研究
サイモンのいう「人間のモデル」を深められないか



医療情報システム
一般人による医療情報を対象としたシステム開発



電子民主主義の確立
市民の声をいかに政策に結び付けるかという課題

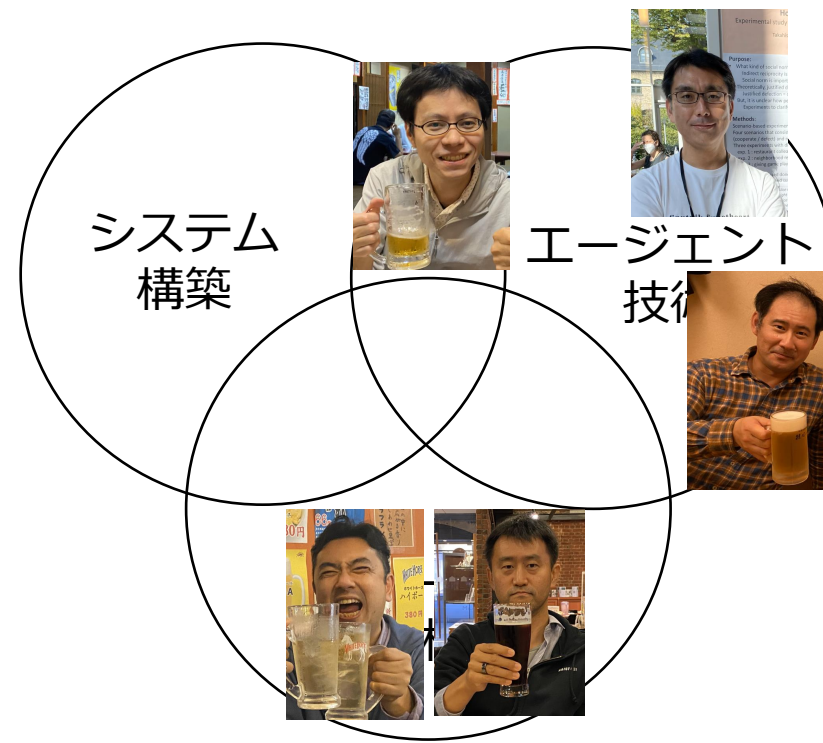


社会におけるネガティブなミクロ-マクロ・ループの
社会現象を情報学的なアプローチで解決



インターネット社会が新しそう！
社会をシミュレートするとかなんだそりゃ

- 操作的オーガニゼーション指向モデルに基づく組織硬直化と再組織化に関する研究
- 生活医療情報の組織化における情報検索に関する研究
- 環境配慮行動における社会的ジレンマに関する研究
- 情報共有を基盤とするソーシャルメディアサイトの活性化に関する研究
- 双方向情報チャネルの多様化環境下における集合的秩序に関する研究



社会情報システム学においてできなかったこと

- 社会と情報とシステムの3領域が交錯する「コア学問」を構築しえなかったこと
- 実際の課題解決に向けた解決策を社会シミュレーションによって効果検証を行えるシステムの構築
- 電子民主主義の実現という観点からもまだまだできないことが多い
- 社会シミュレーション（エージェントシミュレーション）をもっと社会に活用できるようにすること

ディシプリンの囚人

山本 仁志

hitoshi@ris.ac.jp

<http://hitoshi.isslab.org>